

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 タカチホ
コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 知幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 渡辺 三千也

TEL 026-221-6677

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,503	—	△112	—	△128	—	△81	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △82百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△12.95	—
23年3月期第1四半期	—	—

(注) 当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	7,886	1,544	19.6	246.74
23年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,544百万円 23年3月期 ー百万円

(注) 当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,265	—	80	—	60	—	20	—	3.20
通期	11,830	—	100	—	60	—	10	—	1.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期の増減率については、記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,275,000 株	23年3月期	7,275,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,016,329 株	23年3月期	1,016,329 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	6,258,671 株	23年3月期1Q	6,258,671 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
(1) 貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

平成24年3月期第1四半期から連結財務諸表を作成しておりますので、前年同累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による東北及び北関東を中心とした地震、津波による物理的な被害と、その後の電力不足及び放射能汚染の影響は東日本のみならず日本全国に波及する様相を呈しており、消費者心理に様々な変化を及ぼし、消費の自粛、節電、風評被害等といった形で表面化し、当第1四半期連結累計期間の日本経済をとりまく環境は不透明な状況が続きました。

レジャー業界における影響は甚大であり、一時的な旅行の自粛等がみられ、特に外国人旅行者の減少は日本各地に及ぶ状況となりました。

このような状況下、当社は、みやげ卸売・小売事業におきましては各観光地の消費者の皆様へ支持される地域の特色を生かした商品開発に取り組んでまいりました。また、温浴施設事業におきましては、各施設のリピーター客の増加を図るため、被災による一部休業店舗の早期通常営業への稼働、接客サービスのレベルアップや飲食・リラクゼーション等の質の向上に努めてまいりました。

これらにより、売上高は、ゴールデンウィーク以降は前年度水準には及ばないものの回復してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,503百万円となり、営業損失は112百万円、経常損失は128百万円、四半期純損失は81百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、震災の影響により主に東北地域の観光地において観光客の減少がみられ、特に期初であります4月の観光旅行の自粛により、宿泊施設、高速道路、JR等の販売施設において販売面で苦戦いたしました。その結果、売上高は1,404百万円となり、営業損失は10百万円となりました。

② みやげ小売事業

みやげ小売事業は、当社小売店ブランドであります「旬粋」の各店（軽井沢、善光寺、八ヶ岳）を中心に営業いたしました。消費マインドの落ち込みにより低迷しました。その結果売上高は245百万円となり、営業損失は44百万円となりました。

③ みやげ製造事業

みやげ製造事業は、取引先の地域性を生かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動に努めましたが、震災の影響により東北地域の売上が落ち込み、苦戦を強いられました。その結果、売上高は102百万円となり、営業損失は17百万円となりました。

④ 温浴施設事業

温浴施設事業は、宮城県内の店舗において震災の直接的被害を受け休業せざるを得ない期間がありましたが、早期に通常営業を再開しました。また、震災以降レジャー志向に変化がみられ、週末を中心にリピーター客の増加があり、その結果、売上高は409百万円となり、営業利益は7百万円となりました。

⑤ 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらによる賃料収入は33百万円となり、営業利益は9百万円となりました。

⑥ アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、震災発生後の一時期ランタン、シュラフ等の防災用としても使用可能なキャンプ用品の販売額に伸びがみられましたが、その後の消費マインドの落ち込みと、消費自粛ムードにより厳しい状況で推移いたしました。その結果、売上高は223百万円となり、営業利益は19百万円となりました。

⑦ その他

その他は、長野市内におけるギフト店等の運営が含まれますが、消費自粛の影響を受けました。その結果、売上高は251百万円となり、営業利益は6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、7,886百万円、負債は6,342百万円、純資産は1,544百万円となりました。

(資産)

流動資産の主な内訳は、現金及び預金995百万円、受取手形及び売掛金934百万円、商品及び製品751百万円です。

固定資産の主な内訳は、有形固定資産2,922百万円、投資その他の資産1,828百万円です。

(負債)

流動負債の主な内訳は、支払手形及び買掛金568百万円、短期借入金3,017百万円です。

固定負債の主な内訳は、社債400百万円、長期借入金1,320百万円です。

(純資産)

純資産の主な内訳は、資本金1,000百万円及び資本剰余金720百万円です。

なお、当第1四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前期末との比較分析はおこなっておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績につきましては、平成23年8月4日「連結決算開始並びに業績予想及び配当に関するお知らせ」にて開示いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しており、その作成範囲となる関係会社は、株式会社越後銘販及び有限会社タカチホ・サービスであります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成23年6月30日)

資産の部

流動資産

現金及び預金	995,990
受取手形及び売掛金	934,170
商品及び製品	751,230
原材料及び貯蔵品	70,907
その他	211,010
貸倒引当金	△6,477
流動資産合計	2,956,832

固定資産

有形固定資産

建物（純額）	1,632,066
土地	1,008,833
その他（純額）	281,342
有形固定資産合計	2,922,242

無形固定資産

無形固定資産合計	179,226
----------	---------

投資その他の資産

敷金及び保証金	980,942
その他	919,490
貸倒引当金	△72,034
投資その他の資産合計	1,828,398

固定資産合計	4,929,867
--------	-----------

資産合計

7,886,699

負債の部

流動負債

支払手形及び買掛金	568,551
短期借入金	3,017,487
未払法人税等	10,893
賞与引当金	98,809
返品調整引当金	6,312
ポイント引当金	9,092
その他	415,607
流動負債合計	4,126,753

固定負債

社債	400,000
長期借入金	1,320,649
役員退職慰労引当金	49,754
資産除去債務	309,539
その他	135,768

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月 30 日)
固定負債合計	2, 215, 712
負債合計	6, 342, 465
純資産の部	
株主資本	
資本金	1, 000, 000
資本剰余金	720, 835
利益剰余金	29, 726
自己株式	△199, 767
株主資本合計	1, 550, 793
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△6, 558
その他の包括利益累計額合計	△6, 558
純資産合計	1, 544, 234
負債純資産合計	7, 886, 699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	2,503,664
売上原価	1,923,020
売上総利益	580,644
販売費及び一般管理費	692,878
営業損失(△)	△112,234
営業外収益	
受取利息	1,939
受取配当金	310
仕入割引	716
受取事務手数料	1,616
その他	1,437
営業外収益合計	6,021
営業外費用	
支払利息	21,725
その他	556
営業外費用合計	22,282
経常損失(△)	△128,495
特別損失	
固定資産除却損	160
特別損失合計	160
税金等調整前四半期純損失(△)	△128,656
法人税、住民税及び事業税	6,546
法人税等調整額	△54,183
法人税等合計	△47,637
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△81,019
四半期純損失(△)	△81,019

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△81,019
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△1,593
その他の包括利益合計	△1,593
四半期包括利益	△82,612
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,612
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

当第1四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前連結累計期間の記載は行っておりません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客へ の売上高	1,395,753	245,695	53,344	409,338	27,869	223,870	2,355,871	147,793	2,503,664	—	2,503,664
セグメント 間の内部売 上高	8,708	—	48,992	—	5,142	—	62,844	103,849	166,694	△166,694	—
計	1,404,462	245,695	102,337	409,338	33,012	223,870	2,418,715	251,643	2,670,358	△166,694	2,503,664
セグメント利 益又は損失 (△)	△10,230	△44,460	△17,398	7,516	9,316	19,766	△35,491	6,065	△29,425	△82,809	△112,234

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

当第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第1四半期累計（会計）期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

（1）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度末に係る 貸借対照表 （平成23年3月31日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	617,544
受取手形	106,682
売掛金	629,090
商品及び製品	689,177
原材料及び貯蔵品	70,734
前渡金	1,555
前払費用	45,883
繰延税金資産	42,439
その他	70,547
貸倒引当金	△4,137
流動資産合計	2,269,517
固定資産	
有形固定資産	
建物	4,400,515
減価償却累計額	△2,730,336
建物（純額）	1,670,178
構築物	381,646
減価償却累計額	△323,574
構築物（純額）	58,072
機械及び装置	314,280
減価償却累計額	△262,885
機械及び装置（純額）	51,394
車両運搬具	143,384
減価償却累計額	△47,778
車両運搬具（純額）	95,605
工具、器具及び備品	282,056
減価償却累計額	△212,964
工具、器具及び備品（純額）	69,092
土地	1,008,833
リース資産	7,272
減価償却累計額	△3,272
リース資産（純額）	3,999
建設仮勘定	22,345
有形固定資産合計	2,979,522

(単位：千円)

前事業年度末に係る
貸借対照表
(平成23年3月31日)

無形固定資産	
借地権	44,705
ソフトウェア	5,508
ソフトウェア仮勘定	100,100
その他	13,074
無形固定資産合計	163,389
投資その他の資産	
投資有価証券	30,347
関係会社株式	128,000
出資金	30
破産更生債権等	80,017
長期前払費用	81,691
敷金及び保証金	983,184
保険積立金	25,766
繰延税金資産	564,173
その他	35,036
貸倒引当金	△73,687
投資その他の資産合計	1,854,559
固定資産合計	4,997,471
資産合計	7,266,988
負債の部	
流動負債	
買掛金	463,355
短期借入金	1,630,000
1年以内返済予定の長期借入金	510,758
1年以内償還予定の社債	100,000
リース債務	1,527
未払金	161,003
未払費用	55,164
未払法人税等	10,144
未払消費税等	9,159
前受金	14,820
預り金	5,268
賞与引当金	56,223
返品調整引当金	5,785
ポイント引当金	8,873
災害損失引当金	10,722
その他	19,368
流動負債合計	3,062,174

(単位：千円)

前事業年度末に係る
貸借対照表
(平成23年3月31日)

固定負債	
社債	400,000
長期借入金	1,529,649
関係会社長期借入金	124,967
リース債務	2,672
役員退職慰労引当金	54,404
長期末払金	27,932
長期預り保証金	105,569
資産除去債務	307,861
その他	12,820
固定負債合計	2,565,877
負債合計	5,628,051
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本準備金	—
その他資本剰余金	720,835
資本剰余金合計	720,835
利益剰余金	
利益準備金	100,300
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	22,534
利益剰余金合計	122,834
自己株式	△199,767
株主資本合計	1,643,901
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△4,965
評価・換算差額等合計	△4,965
純資産合計	1,638,936
負債純資産合計	7,266,988

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	
売上高	2,948,846
売上原価	2,264,507
売上総利益	684,339
販売費及び一般管理費	695,815
営業損失(△)	△11,475
営業外収益	
受取利息	1,949
受取配当金	5,436
仕入割引	1,450
受取事務手数料	4,429
業務受託料	6,019
その他	1,547
営業外収益合計	20,832
営業外費用	
支払利息	21,911
その他	679
営業外費用合計	22,590
経常損失(△)	△13,234
特別利益	
貸倒引当金戻入益	18,088
その他	4,079
特別利益合計	22,168
特別損失	
減損損失	8,860
特別損失合計	8,860
税引前四半期純利益	73
法人税、住民税及び事業税	4,761
法人税等調整額	△7,918
法人税等合計	△3,157
四半期純利益	3,230